

宇久島の未来へ

第8号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社
問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411
2022年4月発行



メガソーラー事業Q&A 通学路の安全確保、防災対策を推進

メガソーラー事業の進捗よく状況をお伝えするため、昨年10月から各地区の住民の皆さまを対象にした説明会をスタートさせました。引き続き開催していく予定でしたが、区長様方とも相談し、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて説明資料の配布に切り替えております。同封のアンケートを通して島民の皆さまから質問が多数寄せられており、今号ではQ&A方式でご質問の一部の回答を掲載させていただきます。

Q 大型の工事車両の通行が増え、子どもの通学などが心配です。歩行者の安全確保のためにどのような取り組みを行っていますか。

A 通学路を避けて走行ルートを設定し、登校時間帯は工事車両を動かさないようにしています。また、安全確保のノウハウがある警察OBを採用し、交通量の多い道路の信号機近くで毎朝の登校の見守り活動も行っております。

工事関係車両は法定速度を遵守し、地元の車を優先するよう徹底させております。ステッカーなどで一般車両と見分けられるようにしておりますので、何かありましたら相談窓口までご連絡ください。

Q 災害への備えは十分でしょうか。伐採による台風被害の拡大も心配です。地域ごとに開いてい

る事業説明会とは別に、学校関係者や保護者向けにも開催してほしいです。

A 国や自治体が定めた関連法規に基づいて必要な防災設備を整えております。災害発生時には事業者として責任を持って対応いたします。また、現在荒れてしまっている箇所の整備伐採など、計画的に伐採を行い、景観や防風に配慮し植樹などを行っています。

これまでの全島民を対象にした説明会には教員や保護者の皆さまにもご参加いただいていることと思いますが、ご要望を受け、学校関係者向けに別途説明会を開催することを検討していきます。



島民生活に配慮、若者の就農支援も

Q 年末に帰省する事業関係者の車がターミナル駐車場や盛州公園駐車場を混雑させています。また、昼休みに弁当を買い求める工事作業員の列のせいでレジに時間がかかってしまっています。

A 今後、事業関係者の帰省用に専用駐車場を用意することを検討します。また、作業員の昼食はまとめて手配するなどして島民の皆さまへの迷惑がからないように工夫いたします。

Q 太陽光パネルの下で牧草栽培を行うと聞いています。就農支援などを通してたくさんの方を島に呼び込んでほしいです。

A 3月より順次、3〜4人の若手人材が営農に従事することになっており、今後も営農規模拡大に伴い、就農人口を増やしていく予定です。

また、老朽化した太陽光パネルの取り扱いを心配する声もいただきましたが、事業費用の中で撤去に必要な費用を積み立て、私たちが責任を持って島外に搬出し、処理することをお約束致します。

要望などあれば 連絡を

現在、事業の本格化を控え、アウトライン測量や資材置場の整備などの準備を進めております。作業車の稼働が増えたことから、「道路に砂利が散らばっている」「駐車車両が通行の妨げになっている」といった声をいただくケースも出てきました。私たちは作業前に必ず区長を始め近隣の皆さまに連絡し、なるだけ迷惑をかけないように心がけておりますが、気づかないうちに不快な思いをさせてしまうことがあるかもしれません。改善してほしい点などがありましたら下記に連絡をお願いいたします。

「ジモティー」掲載の作業員募集広告

メガソーラー事業とは無関係

インターネットの情報サイト「ジモティー」に掲載された工事作業員の募集広告を見た方から何件かの問い合わせをいただいております。募集条件がかなり緩く設定され、不安を感じさせるような内容だったためです。私たちのメガソーラー事業を想起させるようなことが書かれていますが、工事作業員を募集している(株)プラストという会社と私たちは一切関係がありません。私たちは反社

会的勢力の配慮は当然のこと、作業員の募集についても島民の皆様の安心・安全を第一に考えた募集方針を徹底していきます。

サイト上で宇久町観光協会ホームページに広告を出していた会社に対して即座に抗議しました。募集広告は削除されましたが、現在、追加の対応をとるために弁護士と協議しております。

連絡・相談窓口

事業に関するご質問、ご意見等がありましたら右記までご連絡下さい。

●0959-57-3870 (九電工事務所内) 担当: 山田 (株)九電工
●0959-57-2411 (宇久島総合開発事務所) 担当: 西